



佐藤忠暉議員

医師確保

# 内科常勤医師の配属はいつ

## 県内勤務医師不足で配属に至らない

**質問** 山田病院に内科常勤医師がいつ配属されるかと

21年4月以降、町を歩いて何人と同じような話を交わ

したことが。主な内容は、

①内科がなくなった。医者

がいないと困る。いつ来

るか見通しはあるのか。

②新型インフルエンザが流

行している。今後ますます

広がる勢いだ。そんな

中、内科医がいなくて心

配だ。大丈夫か。

③内科医がいなくなるのは

以前から分かっていただけ

らうに。分かっていて町

長や町議会議員は何をし

ていたか。

などであったが、町長はど

う受け止めるか。

**沼崎町長** 県立山田病院に

内科常勤医師の配属を要望

する町民の声は、切実な叫

びとして真摯に受け止めて

いる。これまでも機会ある

ごとに経過を説明してきた

が、内科医師の転出情報を

入手して、すぐに県医療局

および岩手医大に出向き医

師派遣をお願いしている。

しかし、県内の勤務医師

の絶対数不足により山田病

院の内科常勤医師の配属に

至らないのが実情である。

### 保健福祉

## 新型インフルエンザ対策

### 受診方法や感染予防のチラシ配布

**質問** 厚生労働省は「新型

インフルエンザの本格的流

行が始まった」というが、

万が一の場合、本町のワク

チンの量が間に合うか危惧

される。

いことを願うばかりだ。

そこで、本町における新

型インフルエンザの状況と

ワクチン接種対応量は。

また、県立山田病院に内

科医がいないことで、患者

新型インフルエンザの感染拡大防止のためのチラシが各家

庭に配布されていますので、感染予防に努めましょう

2009年 6月 山田町 保存版

### 新型インフルエンザに備えましょう

新型インフルエンザの感染拡大防止のための対策を進めています。皆さんの暮らしにも影響が出ることも想定されますが、いざというときに、正しい知識を持ち、落ち着いて感染予防に努めましょう。

**新型インフルエンザの症状**  
通常のインフルエンザと同様に、突如の発熱、ほて、のどの痛み、全身痛、頭痛、悪寒、だるいなどの症状がみられます。発熱が疑われる場合は、職場や学校には行き方に他の人との接触を避けましょう。

**予防方法**

- ・マスクを着用しましょう。通常のサージカルマスク（不織布マスク）を毎日取り替えましょう。
- ・ごまめに手洗い。うがいもしましょう。湯洗石鹸を使い、念入りに洗いましょう。アルコール性の消毒薬を使うとウイルスは死滅します。
- ・セキやクシャミをするときは口や鼻をティッシュで覆いましょう。
- ・人ごみへの外出を避けましょう。人と人が接触することで感染が拡大します。
- ・使用したティッシュはビニール袋に入れて捨てましょう。

**気になる症状がある場合は**  
気になる症状がある場合は、まず下記の発熱相談センターに電話でご相談ください。状況によっては医療機関などの紹介があります。

○岩手県庁 保健福祉課 : 24時間対応	電話 019-629-5466
	電話 019-629-5472
○岩手県宮古保健所	: 9:00~17:30 電話 64-2218
○山田町役場 保健福祉課	: 9:00~17:30(土日祝祭日を除く)
	電話 82-3111 内線160, 165, 166

なっているか。

**沼崎町長** 9月1日現在、

本町に感染者が出たという

情報はない。ワクチンにつ

いては、全国で5300万

人分が必要とのことである

が、国内で確保できるのは

1300万人から1700

万人分、不足分は輸入で確

保するようである。ワクチ

ン接種については、今後、